



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2001 : CREATE AWARENESS - TAKE ACTION

「ロータリー2001：意識を喚起し—進んで行動を」

2000～2001年度・国際ロータリーテーマ/フランク・J・デブリン会長

「さわやかに全員参加で行動を」

2000～2001年度・東京新南ロータリークラブテーマ/山下忠治会長

本日の例会 9月8日 第670回例会

◎卓話「一人十色」

元パリ・コレクション、スーパーモデル
タレント 林 マヤ 氏

本日のロータリーソング それでこそロータリー 朝

本日の演奏 ピアノ 泉 晶子 さん
チャイコフスキー バレエ組曲「白鳥の湖」より

先週報告 9月1日 第669回例会

◎ブッフエスタイル例会のため卓話はありませんでした。

◎会長報告

マディの母親と姉は8月30日に帰国しました。
多数の会員そしてご家族の方々のご協力に深く感謝します。

◎幹事報告

①「全国会員名簿」が届いております。購入申込者はお持ち帰り下さい。

②9月29日は夜間例会（レディース・デー）です。当日は女優の中原ひとみ氏に「からだの健康、心の健康」と題して、卓話を頂きます。多数のご出席をお待ちします。

（と き）9月29日（金）18:00～20:00

（ところ）東京全日空ホテルB1、八雲の間

◎職業奉仕委員会報告（横山委員長）

「職業奉仕に関する」アンケートにご協力下さい。実践を中心とした職業奉仕を第3回のクラブ協議会で（10/6）議論したいと考えております。

◎親睦委員会報告（石井副委員長）

親睦旅行会は10月22日、23日飛騨高山を予定しております。奮ってご参加下さい。

◎SAA委員会報告（清原委員長）

9月と10月の例会は着席指定となります。

また、例会開始3分前にはご着席下さい。

◎出席報告

・会員67名／出席43名・欠席24名 ビジター1名

次回予告 9月22日 第671回例会

◎卓話予定「新世代とは何か」

青少年交換委員長 圓谷 正和 君

来日青少年交換学生 Madelyne G. De Boer さん
（ホストクラブ;当クラブ）

注意：次週9月15日は祝日のため、例会はお休みです。

9月定例理事会議事録

日 時 9月1日（金）例会後 13:30～14:45

場 所 東京全日空ホテル 36F ペガサス

出席者 山下、加藤、相澤、大日方、四分一、新保、横山、清原、梶内（順不同・敬称略）

決議事項

1. 新会員候補者1名の入会を承認。
2. ガバナー補佐公式訪問・第3回クラブ協議会（10/6）次第を承認。
3. インターネット委員会新設は、会長、幹事の検討事項とする。
CICO（クラブICO）に村山公士会員を委嘱する。
4. 創立15周年記念行事・検討委員会発足、委員会構成等提案通り承認。
5. 忘年家族会（12/10）アトラクションに、杉田二郎氏（シンガーソングライター）の出演、チャリティーバザーの開催を承認。
6. 伊豆諸島・三宅島火山活動、地震等の罹災者へのお見舞いの件
例会場に「義援金ボックス」を設置することを承認。
（担当・社会奉仕委員会）

報告事項

1. 幹事報告
 - ①次年度幹事選任後、本年度副幹事任命の件
 - ②9月プログラム予定
2. 親睦活動委員会報告
第2回クラブ協議会での質問の取扱いについて、引き続き検討していく。
 - ①親睦関係の年間行事の多いこと。
 - ②親睦旅行（職業奉仕委員会と共催）の費用、その意義。
3. SAA
9～10月例会着席の件

東京新南ロータリークラブ

15周年記念行事検討委員会

委員会構成

委員長 青野 信次

委 員 入沢 頼二 荒木 昭文

吉田 用親 小杉 眞史

後藤 信夫 山下 忠治（会長）

関 征春 梶内 滋男（幹事）

委員会の任期

2000年9月から12月末まで（4ヶ月）

前号に引き続き、「第2回クラブ協議会」の模様の後半、『退会防止』を掲載いたします。

尚、紙面の都合で発言は一部纏めさせて頂きました。

3. 退会防止

(1) サラリーエグゼクティブの立場から 前年度幹事 小杉眞史
サラリーエグゼクティブは、会社組織や上場企業の役付け役員級で会社に雇用されている立場の方々(オーナーを除く)を指します。当クラブ会員をみると、現在67名中現役6名(9%)、OBを含めても15名(22%)程度の会員がこれに当たりますが、定着はなかなか困難です。少しでも入会を増やし割合を高めるにはどうしたら良いか、退会防止はどうすべきかを前向きに考えてみました。

○入会への勧誘

- ・異業種交流のプラス要素や卓話等魅力ある例会行事。
- ・長い目で会社のプラスになることを経営トップ(会長、社長)に理解、同意を得る。
- ・サラリーエグゼクティブの候補者がある場合は、会員内の経験者に説得を依頼する。

○退会防止について

- ・時間の制約、委員会活動等のプレッシャーを与えないよう説得する。
- ・仕事優先の上で心地よく、有意義なクラブライフが楽しめるように、会員同士励ましあい共通課題などの話の出来ることや、会社組織では味わえない雰囲気を作る。

(2) シニア・アクティブ会員の立場から

柴本芳郎

会員の構成は、自営業(オーナー役員)、サラリーマン会社役員に分けられます。

この場合、RCの会費等は、現役では会社が負担、リタイア後では本人の自己負担となるため、都心クラブでは割高感がありやや重荷になる(当クラブでは、年齢、在籍期間などで割引の特典がある)。現況の景気低迷からリタイア年限が早まり、退会に繋がりがねないとの指摘もある。退会防止対策として

- ・高齢会員に会費特典の再検討。
- ・全員で魅力あるクラブ運営づくりで、リタイア後も進んで例会出席が出来る雰囲気作り。
- ・シニア会員の豊かな人生経験を中心とした卓話のプログラムの検討。
- ・新南RCは、田辺会員を根幹に非常によくまとまりロータリー研究会等勉強にも熱心でよい雰囲気を維持しているクラブである。これを崩さぬように努めると共に、楽しさも忘れぬ伝統を更に培いたいものです。

(3) 新入会員の立場から

石井謙次

私は、入会后2、3年で退会を考えていましたが現在では、新南RCのクラブライフを存分に楽しんでいます。入会当初は、会に馴染めませんでしたが初めての火曜会で当時の会長から「石井さんここに座れば」とのお誘いや、副会長、幹事、先輩会員から声を掛けて頂いてとても気分が楽になりました。その後、友もあ会でも皆さんから「もう慣れましたか？」と話し掛けられました。新会員の会でもあり、同年代の会員も多かったせいか大変リラックスして会に溶け込みました。私の経験から退会防止は、出来る限り機会を設けて新会員に声を掛けることが大事だと考えています。

4. 意見交換

- ・金光会員 少し建前が多く本音で語れるクラブを望む。また、女性会員の問題も考えなければならない。
- ・庄司会員 現役のサラリーマン役員は、時間、費用で入会が難しい。例会を6時以降開催や親睦旅行費用等についてももう少しエコノミーを望む。
- ・田辺会員 創立から137名入会したが現在67名。退会の理由は、多忙、転勤、健康などあるが、クラブが面白くなく辞める人も多いのではないかと。創立当初は、サラリーエグゼクティブ50%、オーナー50%を望んだが、各企業の伝統によりRCに理解のあるところとないところがあり、バランス達成は難しい。例会を大切に、例会に出席したくなるようなクラブでありたい。会員の卓話ももう少しあってもよいのではないかと。また、クラブへの責任感を持つ上で偏った会員ではなく、多くの会員に役割分担を勧めたい。
- ・田中会員 RCの社会貢献をもっと考えること。週報作成に外注を含めた費用の点と会報委員の負担軽減のため、事務局に少し費用を支払い週報作成出来ないかと。

5. 講評

副会長 加藤昌明

増強がマイナス傾向にある。マイナス癖がつくとクラブは衰退する。こちらで踏ん張って増強して頂きたい。

6. まとめ

会長 山下忠治

クラブとして改善すべきは改善し、愛着を感じるクラブにし、退会者の出ないクラブにしたい。

出席者24名(順不同・敬称略)／相澤、馬場、入沢、石井、岩上、岩瀬、梶内、金光、加藤、小杉(眞)、西澤、大日方、柴本、四分一、島田、新保、庄司、高須、武下、田辺、田中、山川、山下、横山



9月1日/8件 48,000円

2000～2001年度累計467,000円

多額の御寄付を有難うございました。

上久保慧奈美様(8月25日のゲストスピーカー・東京恵比寿RC会員)／卓話の機会を頂き、ありがとうございます。山下 忠治／暑い日が続いています。岩瀬 秀郎／本日はわが社63回の創立記念日です。新保さん写真ありがとうございます。佐々木 忠行／新保さん暑気払いの会の写真ありがとうございます。小杉 修造／マディ母親来日中には小杉眞史さんのお嬢さんに大変お世話になりました。荒木 昭文／メイクアップが続きましてので。河原 勢自／山川さんニコニコご苦労様です。山川 政樹／久しぶりのニコニコ担当です。皆様ありがとうございます。(順不同・敬称略)

新世代のための月間 (New Generations Month)

年齢30歳までの若い人の育成を支援する、ロータリー活動に焦点を当てるために、毎年、9月は新世代のための月間に指定されている。

従来の「青少年活動月間」の名称が1996-97年度から「新世代のため月間」になった。

各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために新世代の生活力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることである。

すべてのクラブと地区は、この月間中、新世代の基本的ニーズ、すなわち健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトに着手するよう要請されている。

東京新南ロータリークラブ

会長：山下忠治 副会長：加藤昌明 幹事：梶内滋男
事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員> 下線は、今週の担当

青野 信次、福島 賢哉、石川 泰啓
清原 元輔、本嶋 公民、村山 公士
庄司 泰典、高須 康有、田中 武
土屋 東一、圓谷 正和、山川 政樹